

駒場野 自然クラブ ニュース

駒場野自然クラブは、駒場野公園の貴重な自然を地域のみなさまが参加されることによって守り伝えていく活動です。こどもたちの感性や情操を育む原体験の場として、みどりのボランティア実践の場として活動しています。2023年度から午前は1年目、午後は2、3年目の参加者が1年間活動する形式になりました。ご興味のある方は駒場野公園自然観察舎へお問い合わせください。(※今年度の募集はおわりました。)

活動報告

5月5日 午前「雑木林で生きもの探し+里山活動」

駒場野公園には、普段は自由に入れない場所があります。自然クラブはそこでも活動を行います。フェンスで囲われた生きものたちの住処である雑木林で生きものさがしをしました。



落ち葉や朽木をガザガザ…雑木林で生きものを探しました。どんな生きものがいたかな？



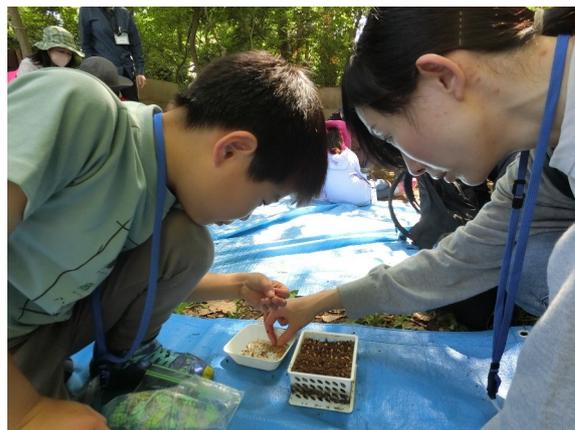
雑木林でスミレなどの小さな生きものが育つようにヤマアイを抜きました。根っこまで上手に抜いてね。

5月5日 午後「田んぼで生きもの探し+里山活動」

駒場野公園に隣接するケルネル田んぼには、水辺環境を好んで棲む生きものが見つかります。午前中に探した雑木林とは違う生きものが何種類も見つかりました。



水が溜まっている場所にはヤゴがいました。水辺があるからこそ、トンボの命はつながれていきます。



自然クラブでも水辺環境を増やすためプラ舟田んぼを作ります。苗を作るため、粃を撒きました。

5月19日 午前「ヘイケボタルの上陸羽化水槽の作成」

ホタルの会のみなさんのご指導のもと、ヘイケボタルの幼虫が蛹から成虫になるため陸に上がる上陸用水槽を作りました。来月になるとヘイケボタルの成虫が見られるかも！



かつてケルネル田んぼにも生息していたヘイケボタルのお話を聞いた後、水槽の材料をとりました。



水槽に石や土を入れ、ホタルが住める水辺環境を水槽の中に再現し、ヘイケボタルの幼虫を入れました。

5月19日 午後「生きものの住処づくり ～そだ柵づくり～」

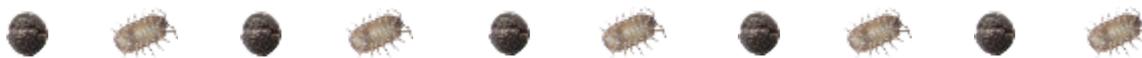
下草で埋もれてしまったそだ柵を復活させるため、周辺の草刈りを行い、そこに新たな剪定枝を運び込み、そだ柵整備をしました。生きものたちが使ってくれるといいね！



子ども班が剪定枝を運搬している間、大人班は草刈りをしました。草刈りって無心になれますよね。



除草したおかげで下草に覆われていたそだ柵が見えるようになりました。そだを積み直しました。



駒場野自然クラブでは、活動に向けて皆さまからの意見をお待ちしています。

「あんなことを体験したい」「こんな活動があったら」などがありましたら、
どうぞお気軽にお寄せください。みんなで一緒に活動しましょう！

駒場野公園自然観察舎 TEL & FAX 03 - 3485 - 1754

目黒区 都市整備部 道路公園課 公園活動支援係 TEL 03 - 5722 - 9242
FAX 03 - 3712 - 5129